

湯沢市のこれからについて

- ◇令和8年度予算について
- ◇持続可能なまちづくりの推進について
- ◇行政員のなりて不足について
- ◇農業振興について



かしわば ひさし 議員
柏原 久寿

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆令和8年度予算について

質問 市税収入の動向と今後の見通しを伺う。

答弁 市税収入は当初見込みを上回る傾向である。令和8年度も同様に見込むが、今後は就業人口減少等により個人市民税は減少、固定資産税も中期的に通減し、市税全体は減少する見通しである。課税客体の把握や債権管理の適正化により安定的確保に努める。

質問 第2次湯沢市総合振興計画の最終年度であるが、目標の達成についての見通しを伺う。

答弁 KPI 92項目中30項目を達成している。残りの期間で施策を加速し、成果を次期計画へつないでいく。

今後、懸念される点を問う

- ◇農業について
- ◇水道事業について



さとう ひろみ 議員
佐藤 広美

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆農業について

質問 スマート農業の推進における基地局の整備に関する本市の考え方と対応について伺う。

答弁 令和8年度に、民間企業が設置しているRTK基地局のライセンスを利用した実証事業などを実施予定である。(RTK基地局 衛星測位システムで、高精度な位置情報を算出するために不可欠な固定された基準局)

質問 水利施設管理強化特別型(渇水・高温対策)への要望の状況と本市における今後の渇水対策について伺う。

答弁 今後の渇水対策は、活用できる支援制度など状況に応じ早期の情報提供に努める。

◆持続可能なまちづくりの推進について

質問 地区センターの整備計画と管理運営体制について伺う。

答弁 計画に基づき整備方針を整理し、地区組織と協議により適正な規模で整備し、長寿命化改修や建替を順次実施していく。管理運営は地域力を生かした手法が望ましいと考えている。

◆行政員のなり手不足について

質問 町内会役員や行政員のなり手不足の現状認識を伺う。

答弁 行政員の推薦を町内会等に依頼しているが、なり手不足の相談を受けることがある。町内会の役員も含め、一部地域での担い手不足の顕在化を認識している。

質問 みどりの食料システム戦略に関する本市の姿勢を伺う。

答弁 有機農産物を通じた生産者と消費者の交流、有機農業への取組に係る情報発信などを実施している。

質問 農業における人材の確保と育成について本市の考え方と対応を伺う。

答弁 意欲のある方にぜひとも、農業で生計を立てていきたいと思ってもらえるような形に持っていきけるよう頑張っていきたい。

◆水道事業について

質問 上下水道課の人員配置に対する見解を伺う。

答弁 技術職員は、平成29年度から今年度の中途採用まで職員を採用できず、人材の確保に苦慮しており、応募

◆農業振興について

質問 酒造好適米の生産現状と今後の推進策について伺う。

答弁 作付面積は減少傾向だが県内トップを維持している。安定供給産地であることを認知してもらう取組を進めていく。

ひとこと
今ある良さを残しながら、次なる挑戦を！！



ひとこと
市民の皆さんに伝えるよう質していきたい！



条件や採用試験の内容を見直すなど、人材の確保に努めたいと考えている。
質問 ウォーターPPPの導入検討の状況について伺う。
答弁 今後、増大が予想される老朽管路の更新需要に対応する財源を確保するため、早期にウォーターPPP導入の検討に着手する必要があると考えている。